

# 山行報告書

作成:2011年6月9日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	風越山(1535m) [中ア前衛]	目的[方法]	新人歓迎山行
期間	2011年6月5日(土)	形態	日帰りハイキング
参加人数	6人		

## 行動記録:

◇6月5日(土) うす曇り時々晴れ、無風、20°C@登山口、16°C@展望台

風越山登山口P(850,905) -0:13- 林道P(918) -0:06- 御滝場(924) -0:04- 石灯笼(928) -0:12- 苦竹入口(940,950) -0:16- 秋葉様(1006,1009) -0:13- 延命水(1022,1032) -0:06- ベニマンサク自生地(1038) -0:17- 今庫の泉分岐(1055,1105) -0:08- 猿庫分岐(1113,1128) -0:07- 今庫の泉(1135,1145) -0:26- 円悟沢分岐・展望台(1211,1245) -0:07- 白山社奥宮(1252) -0:28- 風越山(1320,1335) -0:26- 展望台(1401) -0:16- 比丘尼分岐(1417) -0:06- ベニマンサク自生地(1423) -0:07- 虚空蔵山(1430,1443) -0:10- 秋葉様(1453) -0:17- 石灯笼(1510) -0:13- 風越山登山口P(1523,1530) =0:10= 砂払温泉(1540,1643) =0:17= 戸隠蕎麦「あすき」(1700,1735) =0:05= 飯田IC(1740) =0:52= 土岐JCT(1832) =0:28= 豊田東IC(1900) =0:07= 龍溪院(1907)

## 概念図:



## アプローチメモ:

◇ETC

・豊田東～飯田[114.2km]: ¥3,650

◇コンビニ

・セブンイレブン飯田羽場町店:0265-52-0543

・サークルK飯田丸山店:0265-22-1912

◇駐車場

・風越山登山口:5台+5台(空地)

・奥の駐車場:4台

◇温泉

・砂払温泉:¥600, 0265-22-1209

◇蕎麦

・戸隠手打ちそば「あすき」:0265-25-1000

日記:

住宅街が山の手に延び、神戸を思わせるような坂道を登っていく。家並みが途絶え暫くすると「風越山登山者駐車場」に着く。5台程度駐車できる。すぐ上にも駐車可能な切り開きの広場がありこちらも5台程度可能だ。なお、これら駐車場にはトイレ、水場はない。

滝の沢川の左岸に沿った舗装された林道を暫く歩く。付近は杉の植林帯で、間伐など手入れが良くできている。5分ほど歩いたところに最終の駐車余地(4台)があり3台の車が止まっていた。湧き水も出ている。1/25,000 地形図には風越山までの登山道が描かれている。途中、虚空蔵山を経由するルートと、迂回して延命水(湧き水)を経由するルートがある。これらは、古くからの白山社奥の宮への参詣ルートで、参道に相応しい幅広の登山道である。また、参道には石仏がたくさん見られ信仰の深さ、歴史を感じさせる。しかし、これらメインルート以外に地形図に描かれていない登山道がいくつかあり、好みに合わせた選択が可能だが、道標が朽ちていたり、分岐点での「→」表記が紛らわしかったりするので、事前に地名、ポイント名など良く調べてから入ることをお勧めする。今回歩いたルートはそれなりに利用されており、踏み跡は明瞭で下草が登山道を覆うような箇所、危険箇所はなかった。

「今庫の泉」は湧き水がでている処で、あづま屋(休憩舎)があり、ベンチに10人が腰掛けられる。支尾根に取り付き、主尾根を目指して暫く急登が続く。植林帯を抜けて上空が明るくなり、傾斜が緩やかになって「円悟沢分岐」でメインルートに復帰する。左に折れて直ぐに展望台(小さな広場でベンチあり)に着く。急登で汗ばんだ体に心地よい風が吹き抜ける。鮮やかな朱色のツツジが疲れを癒してくれるが、期待した南アルプスの展望は視界不良で全く得られなかった。山ろくに広がる飯田の街並みだけがぼんやりと確認できる。昼食を終えて風越山の山頂に向かう。途中、「南無妙法蓮華経」の石碑、白山社の鳥居、奥宮がある。また参道には数箇所、大きな岩を削って造った石段がある。古人の仕事の凄さに驚かされる。後世の石積みの石段がずれたり崩れたりしているのに、造られたままを留めている。ロープが垂らされた”行場”のような斜面を木の根につかまりながら登り切れば後はなだらかになり、やがて三角点のある山頂に到着する。大きな広場で落ち着けるが、木立に囲まれ展望が全く得られないのは残念だ。帰路はメインルートを辿り登山口まで戻る。

## 感想:

地元信仰の山と聞いて本宮山の賑わいを想像していましたが、意外にも静かな山歩きを楽しめました。

